

【自己破産・民事再生体験記 アンケート用紙】

お住まいの都道府県： 熊本県

氏名： XXXXXXXXXX

1. 多重債務に至ったご事情はどのようなものでしょうか。借入の金額はおいくらほどありましたか。また、それは何年くらい前からのものでしたか。  
14年は離婚前からの車のローンが影響し、子どもも生まれ、しかし主人の転職が2度ほどあったこともあり、収入が不安定でした。ボーナスが無いのにボーナス払いがあったりと、帯状からのセリくりが大変でした。そのため、いろいろと収入を稼ぐようになり、アルバイトをしましたが一向に生活はよくなりませんでした。結局、クレジットカードを使うようになりました。二枚の限度額一杯に払えばまた次のクレジットカードを限度額一杯にするまで使い、とうとう返済できなくなりました。総借入額は400万円、月々の返済額は25万円でした。

2. 当事務所へご依頼いただく直前に滞納や取立てはございましたでしょうか。また、そのようなご事情がおありの場合には、具体的にどのような状況でしたのでしょうか。  
とにかく返済額が少なくてどうも支払っていませんので、返済額が高いところは滞納していました。クレジット会社から電話は毎日あり、一部だけの返済をお願いしていました。休日に自宅に、き調査会社のような人が来られ、クレジット会社に電話をされていたのを確認のようでした。

3. 相談にお越しいただいた際の当事務所や弁護士の印象はいかがでしたでしょうか。また、当事務所をお知りになったきっかけはどのようなものでしたか。当事務所に依頼されたのは、どのような理由からでしょうか。

きちんと話を聞いて頂けたので、それだけでも落ちました。クレジットは、ホームページやTVCMで宣伝しておりましたので、確実に依頼できたら、と思い、ご相談申し上げました。

4. 当事務所へご依頼いただいた後は、これまでの生活と何か変化がございましたでしょうか。

クレジット会社等から一切電話が来ることがなくなり、とても頭が楽になりました。

5. 申立準備はいかがでしたでしょうか。(準備期間・事務員の対応・資料の収集で困難であったもの・その他お気づきになったこと等)

10年前の記憶を呼び起こすのにかなりの苦労しました。  
お金のやりくりのことしか考えていなかったため、「20年と20年のつじつまが合わない」と指摘されて、その場で思い出の事柄が、少し泣きだくなりました。  
資料の収集は困難ではありませんでした。

6. 免責審尋や債権者集会・管財人・個人再生委員との面接はいかがでしたでしょうか。

感じている事を素直にお話ししました。  
裁判官にもそれが伝わり、理解して頂けました。

7 債務整理後から現在までの生活等はいかがでしたでしょうか。

世間の不景気にあおられ、さらに給料もボーナスも申し立て時より下がりました。  
しかし、支払うものが殆んど無くなりましたので、  
そこまで悲観することはありません。  
よにより、一日一日が平穏に暮らせるようになっていました。  
会社に毎日クレジット会社からの電話も少なくなり、クレジット会社からの  
請求書の束を見て冷や汗をかく事もなくなり、子どもに当たる事も  
なくなりました。心に余裕が持てるようになっていました。

8. 弁護士費用や裁判所への費用については、どのようにご準備なされましたか。また、費用額についてはどのような印象をお持ちになりましたか。

アルバイトを増やしたり、主人のボーナスから準備しました。  
額については、熊本の相場よりも高い事が当初から  
わかっていましたが、どうしても地えでは頼みたくありませんでしたので、  
あまり気にしていませんでした。

9. 以上のほか、債務整理手続きや当事務所等についてお気づきの点がございましたら、何なりとお申し出ください。

申し立てを済ませた後は、とにかく、どうしたら収入を得られるのか、  
本当にいろいろな事に手を出し、結局、それも裏目に出て、借金を増やす  
事になっていました。頭の中も、善悪の判断もつかなくなっていたような気がします。  
御社にご相談してから、楽になりました。一応、書類を整理し、記憶を  
辿りました。おかげ様で、本当に頭の中がクリアになり、日常生活も  
普通に送られるようになりました。生命保険で借金を0にしたのと本気で  
考えていた時期もあり、人生そのものをアディーレ様へ救われました。  
先生をはじめ、スタッフの皆様へ深く感謝申し上げます。

以上です。ご協力ありがとうございました。

依頼者の皆様が素晴らしい人生を送られることを心よりお祈り申し上げます。

今後も当事務所がお力になれることがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

東京都豊島区東池袋3-1-1

サンシャイン60/37F

弁護士法人 アディーレ法律事務所

TEL 03-5950-0241

FAX 03-5950-0242

URL <http://www.adire.jp>

MAIL [info@adire.jp](mailto:info@adire.jp)

人生と事業の再スタートを応援します！